

保証書



型番：品名	PBE-100-(3) : 電動サイクルマシン エスカルゴ III		
お客様氏名	様	TEL	- -
ご住所	〒		
ご購入日	年	月	日
製造番号	ES3 -	-	
ご購入店			

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。(※一般家庭用以外に使用された場合は除きます)
- 保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理をいたしますので、お買い上げ販売店に本保証書をご持参ご提示の上ご依頼ください。
(ご購入店または弊社にご参りいただく際の諸費用は、お客様にてご負担願います)
- 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。
 - ① 誤ったご使用または、過失による故障または損傷。
 - ② 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、およびその他の天災地変による故障。
 - ④ 保証書またはそれに代わる物（納品書など）のご提示がない場合。
 - ⑤ 保証書にご購入日、ご購入店などの記載に不備がある場合あるいは、字句が書き換えられた場合。
 - ⑥ 製品の改造あるいは分解により発生した故障。
 - ⑦ 一般家庭用以外に使用した場合。
 - ⑧ 消耗部位の磨耗による不具合（サポートベルト、電源コード、リモコン電池など）

- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この製品は日本仕様となっております。海外ではご使用にならないでください。
- この製品は改良等の為予告なく仕様等を変更する事があります。

総輸入元 株式会社 明成
 住所 〒164-0003 東京都中野区東中野 3-16-14 明成ビル
 TEL 03-5331-8601
 FAX 03-5331-8604

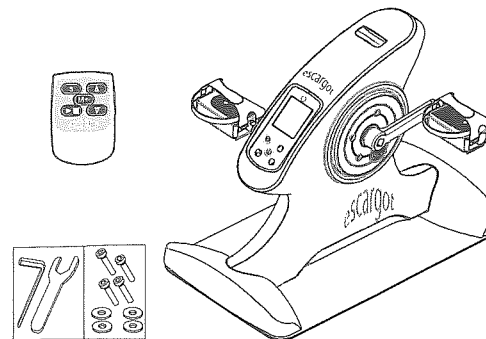
Perfect Body® パーフェクトボディは株式会社明成の登録商標です。

Perfect Body

家庭用運動機器

電動サイクルマシン **escargot** PBE-100-(3)
 エスカルゴ III

取扱説明書 (保証書)



〔目次〕

- 注意事項…………… P.1
- 各部の名称 / 移動と設置… P.2
- 使い方 …………… P.3
- 終了表示とエラー …… P.4
- 操作ボタンと表示内容…… P.5
- 機能と特徴…………… P.6

お買い上げいただき誠にありがとうございます。

- ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は保証書も兼ねていますので必ず保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害、および本機体の故障を未然に防止するために、ここに記載される説明や注意事項をよく読んでご使用ください。

主な仕様

- 品名…………… 電動サイクルマシン エスカルゴ III
- 型式…………… PBE-100-(3)
- 電源：消費電力…………… AC100V 50/60Hz : 30W
- 重量…………… 約10.7kg (本体6.9kg : 安定ボード3.8kg)
- 本体寸法…………… 幅約42 X 長さ約54 X 高さ約42 cm
- タイマー…………… 1分～30分 (※連続使用時間上限 30分)
- スピードレベル設定…… 1～10段階 (電動サイクル時の回転速度調節)
- 負荷レベル設定…………… 1～5段階 (自力サイクル時のペダルの重さ調節)
- 付属品…………… ・取扱説明書 (保証書) ・リモコン ・単4乾電池 2本 (モニター用)
 ・脚部固定用ボルトワッシャーセット (4セット) (※安定ボードを外して使用する時に使います)
 ・六角レンチ ・オープンレンチ (ペダル着脱用)

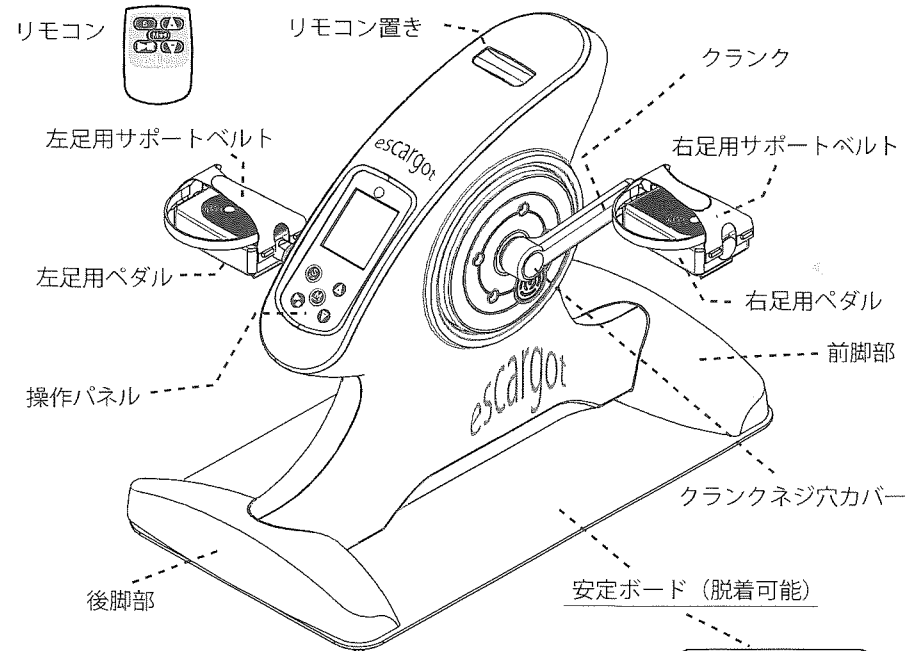
注意事項

この取扱説明書をよく読んで、ご理解いただいたうえで機器をご使用ください。

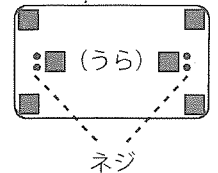
<p>警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容</p>	
<p>1 必ず守る</p>	<p>○次の方は、使用前に医師に相談してください。 (1) 妊娠中や生理中の方 (2) 心臓に障害のある方 (3) 安静を必要とする方 (倦怠感、悪寒、血圧変動など強い時期や衰退している時等) (4) 体温 38℃以上 (有熱期) の方 (5) 捻挫、肉離れ、炎症性疾患等のある方 (6) 過去に腰、足、首、手にけがをしたり、現在痛みやしびれのある方 (7) 持病のある方 (8) リハビリテーション目的で使用 する方 (9) 関節を痛めている方 (10) 上記以外に身体に特に異常を感じる時。 ○使用中、体の不調、異常を感じた時はただちに使用を中止してください。 ○本機仕様にあった電源 (100V) に接続してください。火災、感電、故障の原因となる ことがあります。 ○ご使用前に機体の破損や不具合などが無いが、確認してください。 ○お子様が一人で使用しないよう、保護者の責任でご注意ください。 ○運動中、身体および機械の動作に異常を感じた場合は、速やかに電源を切り、使用を中 止してください。</p>
<p>禁止</p>	<p>○屋外や浴室付近など高温または湿気が多い場所、水滴のかかる場所での使用、保管をし ないでください。 ○ストーブや暖炉から半径 1m 以内に置かないでください。発火の恐れがあります。 ○ペダルに全体重をかけて乗ったり、立ち上がらないでください。 ○電源コードが傷んでいる時、コンセントの差込がゆるい時は、使用しないでください。</p>
<p>分解禁止</p>	<p>○分解や改造は行わないでください。故障、異常動作などの原因となります。</p>

<p>注意 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容</p>	
<p>1 必ず守る</p>	<p>○食後や飲酒しての使用は避けてください。 ○リハビリテーション目的の場合など、ひとりでの使用が困難な方は、医師、専門家 にご相談の上、必要であれば介助者のもとで使用してください。 ○本機は平らな安定した場所でご使用ください。 ○必ず運動に適した服装でご使用ください。衣服のすそやそで口などが本機に巻き込 まれないよう注意してください。 ○運動中、ペダル可動部に手、足、衣服をはさまれない様、十分に気をつけてください。 ○利用できる方の体重は最大 90 kg までです。 ○電動サイクル (他動運動) 時は、設定したモーターの回転速度に準じた速さで 行って下さい。ペダルの回転を止める、遅らせる、回転に逆らう、ペダルの回転 速度以上の速さでこぐ、などの動きは故障の原因となります。 ○自力サイクル (負荷運動) 時、ペダルをこぐ速さは 80RPM (P.6 参照) 以内で行っ て下さい。それより早く回転を続けるとエラー表示 (E1) になる場合があります。 ○本機の連続使用は 30 分までとし、連続使用後は必ず 15 分以上間をあけてご使用 ください。 ○電源を入れずに、自力でペダルを回転させないでください (空回しの禁止)</p>
<p>電源プラグを 抜く</p>	<p>○使用時以外は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。 漏電や火災の原因になることがあります。 ○停電のときは、ただちに電源プラグを抜いてください。 電気が復帰した際、事故やけがの恐れがあります。 ○電源プラグを抜く時は、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いて下さい。</p>

各部の名称

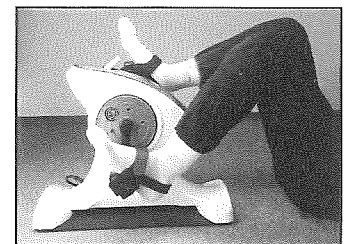
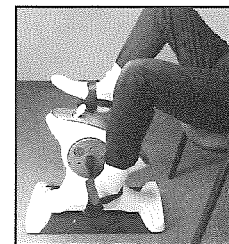
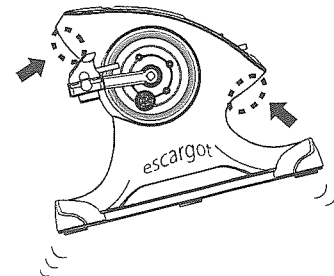


- 注意**
- 安定ボード裏面にて、本体を固定するネジがしっかりと締まっ
ている事を時々確認してください。
 - 安定ボードの裏面には滑り止めパッドが貼付られています。
フローリング、畳、絨毯などにシミ、キズなどがつく恐れが
あります。その場合ヨガマットなどの敷物をご活用下さい。

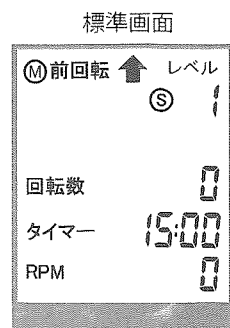


移動と設置方法 - 座っても、寝た姿勢でもご利用いただけます -

- ・持ち運びの時は電源コードをまとめて固定し、機体側面より両手で上部の前後 (イラスト⇒部) をしっかりと抱きかかえる様にして持って、衝撃を与えない様にして下さい。
- ・機体を平らな床の上に置いて、いすに座る又は寝た姿勢で、ひざが直角に曲がる程度の位置に合わせ、電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

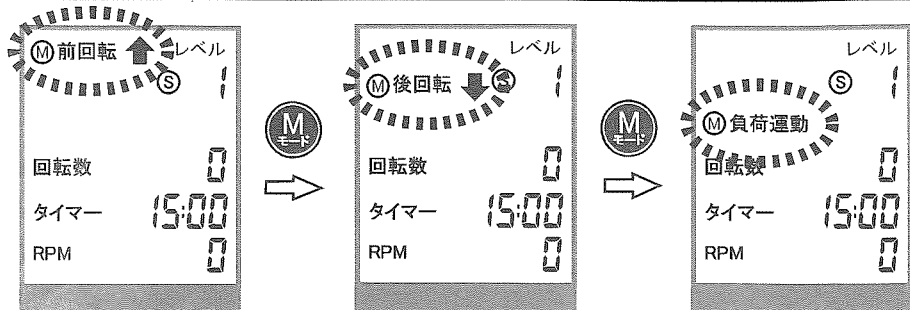


使い方 1 電源を入れる (標準画面)



- ・電源コードをコンセントに差し込むと全ての表示が2～3回点滅した後、標準画面の表示で点灯します。
- ・標準画面の設定は 前回転モード (電動サイクル) / スピードレベル1 / タイマー15分 となっています。
- ・「スタート/ストップボタン」を押すとこの設定ですぐに運動開始します。
- ・スピードレベルとタイマーは、運動前運動中どちらでも調節できます。(使い方4参照)

使い方 2 「モードボタン」(M) でモードを選ぶ



前回転 ↑ (電動サイクル)

モーターによる回転に合わせてサイクル運動

後回転 ↓ (電動サイクル)

モーターによる回転に合わせてサイクル運動

負荷運動 (自力サイクル)

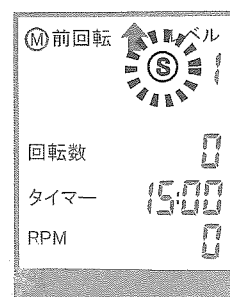
自力によるサイクル運動
前回転でも、後回転でも使用できます。

- ・モードは運動中は変更できません。「スタート/ストップボタン」を押して運動を停止してから、改めてモードを選んでください。

使い方 3 「スタート/ストップボタン」(S) で運動開始

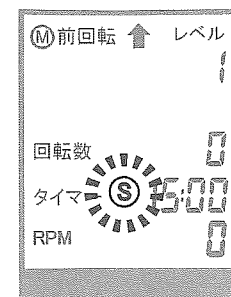
- ・運動の開始と停止は「スタート/ストップボタン」で操作します。
- ・電動サイクル時に運動開始するとペダルはゆっくりと回り始め、徐々に設定のスピードレベルに達します。運動停止時もペダルはゆっくりと停止します。
- ・運動を停止させると自動的に標準画面の設定にリセットされます。

使い方 4 「セットボタン」(S) でレベルとタイマーの調節



レベル調節可能状態

◎マークの位置でレベル又はタイマーを選択



タイマー調節可能状態

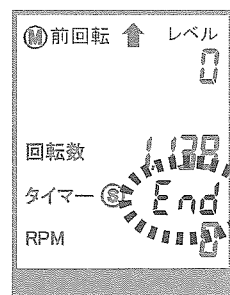
+/-ボタンで調節



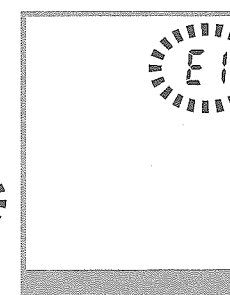
- ・「セットボタン」で◎マークを移動させ、レベル、又はタイマーを選択し「+/-ボタン」で調節します。運動開始前でも運動中でも、操作は可能です。
- ・電動サイクルはモーターの回転速度をレベル1～10で調節可能です。
- ・自力サイクルでは、負荷(ペダルの重さ)をレベル1～5で調節可能です。
- ・タイマーは1分～30分まで、1分単位で調整可能です。(連続使用時間上限30分)
- ・タイマーが終了すると「End」と表示されます。スタート/ストップボタンでリセットされます。

終了表示とエラー表示について

終了画面



エラー表示

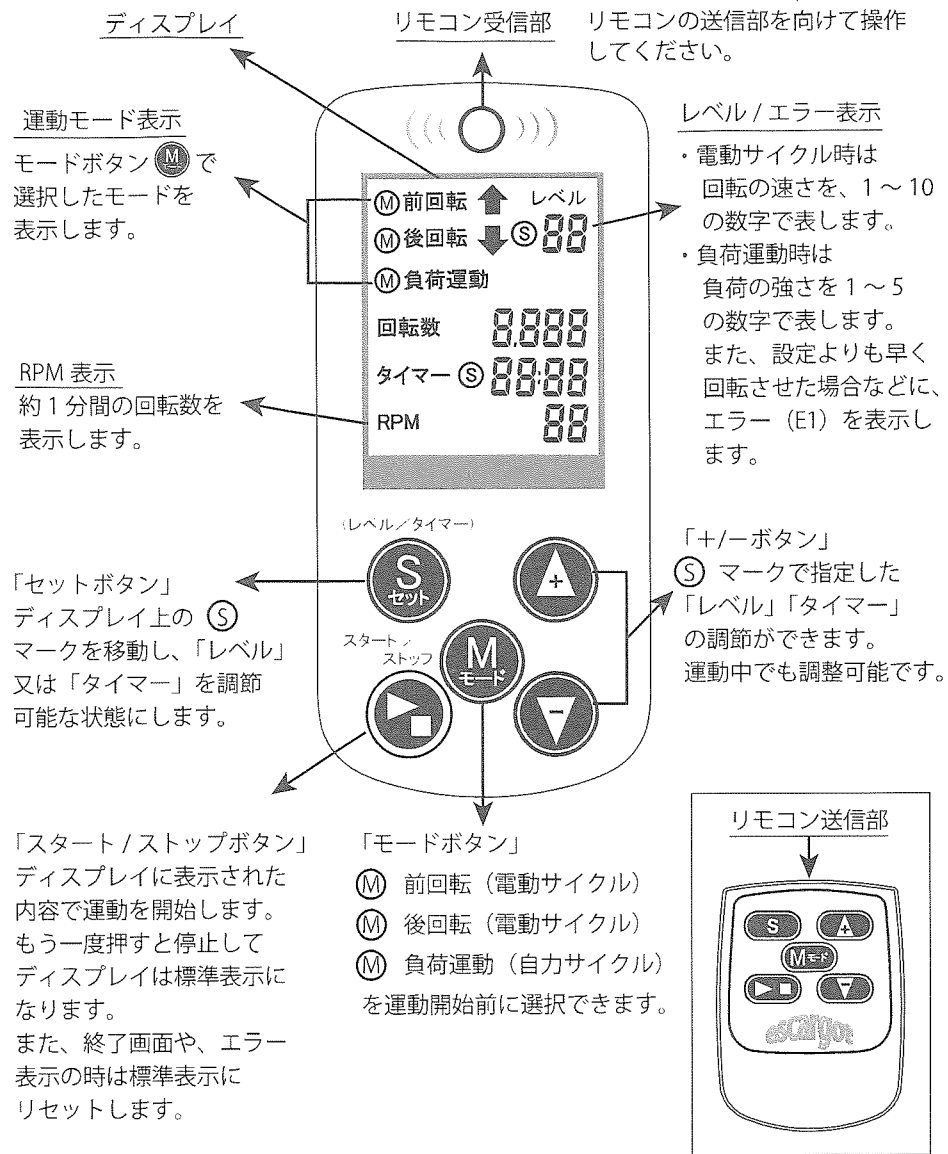


標準画面



- ・終了画面 = タイマーが0になると運動が終了し、表示がEndとなります。
- ・エラー表示 = 電動サイクル時に設定スピードレベルと異なる速さでペダルを回転させるまたは、自力サイクル時にRPM80以上の速さでペダルを回転させつづけるとタイマーなどが停止し、E1と表示されます。(注意事項をご確認のうえ正しくお使いください)
- ・終了画面又はエラー表示はスタート/ストップボタンで標準画面に切り替わります。

操作ボタンとディスプレイ表示の案内



- ・タイマーは1分～30分の範囲で設定できます。(初期画面では15分に設定済み)
- ・約5分間ボタン操作をしないしていると自動的にディスプレイ表示は消え、いずれかのボタンを押せば再び点灯表示します。

特徴と機能

— 電動サイクルも、自力サイクルも出来る3つのモード —

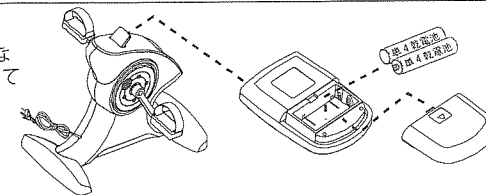
(M) 前回転 / (M) 後回転 (電動サイクル)		(M) 負荷運動 (自力サイクル)
電動モーターによる自動回転 (他動運動) スピードレベル調節は10段階		負荷 (ペダルの重さ) 調節は5段階、 前回転でも後回転でも利用できます
スピードレベル設定目安 (回転数/分)		負荷レベル目安 (ペダルの重さ)
Level 1 12 RPM	Level 6 35 RPM	Level 1 4W (軽い)
Level 2 15 RPM	Level 7 40 RPM	Level 2 8W
Level 3 20 RPM	Level 8 45 RPM	Level 3 12W (少し重い)
Level 4 25 RPM	Level 9 50 RPM	Level 4 16W
Level 5 30 RPM	Level 10 53 RPM	Level 5 20W (重い)
※W (ワット) 数は60PRM時の目安		

- 注意**
- 電動サイクル時は、設定したスピードレベルに合わせてペダルを回転させてください。設定スピードより大幅に早く、又は遅くペダルを回転させると、安全機能によりモーターが停止し、ディスプレイがエラー表示 (E1) となる場合があります。
 - 自力サイクル時のペダルを回転させる速さは、設定した負荷レベルに関わらず、RPM80 (約1分間の回転数が80) 以下でご利用下さい。RPM80以上の速さでペダルを回転させると、安全機能により、ディスプレイがエラー表示となる場合があります。

— リモコン操作で調節がラクラク —

ディスプレイ画面下にあるコントロールパネルでの操作はもちろん、リモコンでは、寝た姿勢など少し離れた所からも手軽に調節操作などができます。

- ・単4乾電池2本をリモコンにセットしてご利用ください。(長期間ご利用にならない場合、乾電池をリモコンから取り外して保管してください)
- ・リモコンは本体のリモコン置きに差し込んでおいてください。(持ち運びの際等、落さない様ご注意ください)



— 「サポートベルト付きペダル」と「安定ボード」 —

かかとを支え甲をしっかり固定する「サポートベルト」が、寝た姿勢での使用を快適にし、機体の安定性を高める「安定ボード」により、利用可能な場所が広がります。

